

様式4

プロポーザル方式における特定結果書

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1 業務名 | 令和7・8年度金沢河川国道事故重点対策検討業務 |
| 2 所属事務所 | 金沢河川国道事務所 |
| 3 方式 | 簡易公募型プロポーザル方式 |
| 4 技術提案書の提出要請日または選定通知日 | 令和7年7月31日 |
| 5 公示日 | 令和7年7月9日 |
| 6 特定通知日 | 令和7年8月28日 |

技術提案書提出者	特定の有無	特定されなかった理由
開発技建(株)	○	
八千代エンジニアリング(株)	×	貴社については、評価項目のうち、「業務の実施方針・実施フロー等」の業務理解度において、他社が優位であると判断したため、非特定とした。

- (備考) 1 「特定されなかった理由」の欄には、非特定通知書と同様の内容を記載する。
2 「特定の有無」の欄には、特定された場合には「○」と記載し、特定されなかった場合には「×」と記載すること。
3 標準プロポーザルの場合は「3 公示日」は技術提案書の提出要請日を記載する。